

GREEN PEACE 2

2020

vol.300

JAみなみ筑後 広報誌



300号記念

300号突破!ご愛読ありがとうございます!

特集① P2、3

【GREEN PEACE300号突破記念】

特集② P4、5

【夏の作品コンクール結果発表】

2003年7月号 100号記念号



2003年7月に発行された第100号では、100号記念として、第1号に掲載された赤ちゃんの成長した姿を掲載したりと楽しい企画が満載でした。



「我が家の一品自慢」「お便りコーナー」などもあり、読者の方の身の回りで起こった面白エピソードなど、ほっとするお便りがたくさん寄せられていました。

JAみなみ筑後広報紙「GREEN PEACE」創刊300号記念特別企画

「GREEN PEACE」のあゆみ

組合員の皆様のおかげで、JAみなみ筑後広報紙「GREEN PEACE」は創刊300号を迎えました。今回は、合併当初に発行した「GREEN PEACE」第1号から振り返ります。

JAみなみ筑後の広報紙「GREEN PEACE」の第1号が発行されたのは平成7年4月。瀬高町農協・山川農協・高田町農協・大牟田市農協が合併し、JAみなみ筑後が発足しました。

記念すべき「GREEN PEACE」第1号！



合併前から各農協では「GREEN PEACE」を発行していましたが、「JAみなみ筑後」になって改めて第1号が発行されました。

▲南筑後農業協同組合発足当初の役員挨拶



2007年5月号～2014年10月号

地域のちびっこ達が、もりもりご飯を食べているところを表紙にしていました。表紙に映っている料理のレシピも紹介していました！



2005年2月号～2007年4月号

食育活動の様子や、農産物と子供たちをメインに表紙を作成していました。なすを手にする子供たちの笑顔が素敵です。



2018年7月号～現在

表紙のデザインを一新し、その月の旬の農産物と生産者の方がメインの表紙になりました！



2014年11月号～2018年6月号

野球チーム、水泳クラブなどなど地域の小学生のクラブ活動取材し、紹介していました。



▲今はなきネイブルランドの紹介も！

1995年5月～1997年5月号

花束を手にした地域の美人さんが毎月表紙を飾っていました。「よか余暇レポート」として、ゴルフやバーベキューなど地域のレジャースポットが紹介されていました。

1997年6月号～2004年9月号

地域のちびっこ達を表紙にしていました。ページ数も18～22ページと多く、その月によってページ数が変わっていました。「JAを探るわんぱく探偵団」として当時の旅行センターを見学する小学生を紹介しているコーナーもありました！



☆2月の運勢☆

【全体運】ちょっとした失言が大ごとになりそう。「沈黙は金」と心得、もめ事を回避して。味方は大勢いるので相談は早めに

牡牛座 4/20～5/20 【健康運】 休憩を入れると元気が回復。メリハリを



☆2月の運勢☆

【全体運】 連絡がつきやすくなります。交渉事は早めに。金運も好調で、うれしいいただき物がありそう。懸賞応募も吉

牡羊座 3/21～4/19 【健康運】 筋力アップを図るのに良いとき。継続を

★福岡県JA夏休み作品「図画・書写」コンクール受賞者発表★

二年えとうもな

桜舞館小学校 2年
江藤 初称さん

二年はっとりヒカル

桜舞館小学校 2年
服部 ヒカルさん

優秀賞

桜舞館小学校 3年
菅原 逸人さん

中三井上朱理

高田中学校 3年
井上 朱里さん

五年椿原こころ

桜舞館小学校 5年
椿原 こころさん

佳作

三年菊池裕敬

桜舞館小学校 3年
菊池 裕敬さん

二年はまださあ

桜舞館小学校 2年
濱田 妃蘭さん

二年北原みらい

桜舞館小学校 2年
北原 みらいさん

一年せとりみこ

桜舞館小学校 1年
瀬戸 里実子さん

六年井上稔胤

岩田小学校 6年
井上 稔胤さん

清水小学校 5年
瀬戸嶋 璃音さん

六年田中有紀子

桜舞館小学校 6年
田中 有紀子さん

桜舞館小学校 5年
菊池 規敬さん

二年せとりみこ

県知事賞

下庄小学校 1年
さいとう りいこさん

～講評～
のびやかでげんきいっぱいを書けました。ふでのつかいかたがうまく、とめ、はねもうまく書けています。なまえもしっかりと書くことができました。

桜舞館小学校 3年
菊池 裕敬さん

三年杉本らん

清水小学校 3年
杉本 蘭さん

日本農業新聞賞

六年松尾沙紀

桜舞館小学校 6年
松尾 沙紀さん

二年たかはまらん

桜舞館小学校 2年
高濱 藍さん

中央会会長賞

県教育委員会賞

12月 JAふれあい通信発行しました
JAの地域密着活動を発信



▶ JAふれあい通信

JAみなみ筑後は平成 29、30年度に取り組んだ様々な地域貢献活動を紹介する冊子「JAふれあい通信」を作成しました。

冊子の内容はJA主催の少年剣道大会やJA農業まつり、各支店で地域の特色を活かして取り組んでいる支店を拠点とした地域密着活動などです。雰囲気を伝わりやすくするために写真を多く使い「地域の農業とくらしに、必要とされるJAに」というJAみなみ筑後の在り方を知ることができる冊子となっています。冊子は600部を作成し、農事組合長や管内のみやま市・大牟田市をはじめとする関係機関に配布します。



▶ 槽搾り作業の様子

12/9 つやおとめ仕込み終盤
「槽搾り」作業で完成間近

みやま市瀬高町にある菊美人酒造で、JAみなみ筑後管内で栽培された2019年産米「つやおとめ」を使用した新酒の仕込みが終盤を迎え、12月9日に槽搾り（ふなしぼり）が行われました。

槽搾りの作業は、同JAつやおとめ研究会の鬼丸会長ら4名の役員が見守りながら蔵人が行いました。菊美人酒造では、槽場（ふなば）を用いて、槽（ふね）の中に何層も酒袋を敷き詰め加重する事で、透明な酒が「樋の口」から滴り落ち、袋の中に酒粕が残る製法を用いて製造されています。

12/24 豪雨・台風被害見舞金贈呈
福岡県農政連より南筑後支部へ



▶ 見舞金を受け取る北原支部長（中央）

12月24日、福岡県農政連より、南筑後支部へ7月～9月の豪雨・台風被害に対する見舞金が贈呈されました。

これは、福岡県農政連が令和元年7月～9月豪雨・台風により、福岡県南部を中心に大きな被害が出たことに対して「福岡県農政連災害対策本部」を設置し、県への支援要請、被災地の見舞金の支給等の対策を講じました。見舞金は南筑後支部の北原支部長に手渡されました。

12/19 県庁を表敬訪問
管内農産物をPR



▶ 農産物を贈呈する常勤役員ら

12月25日、JAみなみ筑後は福岡県庁を表敬訪問し、管内の農産物の今年産の生育状況や販売状況、取り組み等を鐘江農林水産部長に報告しました。県庁には、乗富組合長ら常勤役員5名が訪問し、JAみなみ筑後の主要農産物である米、博多なす、山川みかん、セロリ、いちごを贈呈し、地元農産物の魅力をPRしました。乗富組合長は「JAの素晴らしい農産物をたくさんの人に知って頂き、味わってもらいたい」と笑顔で述べました。

12/16 トウモロコシ高品質生産を目指す
トウモロコシ部会栽培講習会



▶ 熱心に説明を聞く部会員

トウモロコシ部会は12月16日、トウモロコシの安定生産・高品質生産に繋げる為、瀬高選果場で令和元年度栽培講習会を開催し、部会員 18 名が参加しました。研修会ではJA指導担当と種苗・肥料メーカーから、圃場準備の注意点、播種後の管理・肥料設計等について説明や提案が行われ、部会員達は積極的に意見交換や質問等を行い、今作も安定生産に努められるよう、熱心に耳を傾けていました。

12/11 新部会長に長野さん
トウモロコシ部会通常総会



▶ 挨拶をする新部会長の長野さん

トウモロコシ部会は12月11日、瀬高選果場で第32回通常総会を開催。全4議案を協議し全議案を原案通り承認しました。令和元年度は出荷数量8500c/s、販売金額1020万円の達成を目指します。

第4号議案の役員改選では新部会長に長野久さん、副部長に大城れみさんが選任されました。

また表彰も行われ、5人の部会員が表彰されました。表彰者は次の通りです。○JA表彰（最高販売者）＝馬場和子さん○部会表彰（最優秀賞）＝長野久さん、優秀賞＝古賀霞さん、ビッグ賞＝金子み糸さん、○スイート賞＝金子一彦さん。

12/11 江浦小でお米の授業！
ゲストティーチャーとして職員が参加



みやま市立江浦小学校で12月11日、5年生の総合学習の時間にお米の食育授業を行いJA職員がゲストティーチャーとして参加しました。

食育授業は、武藤優治普通作指導員が講師として参加し米を乾燥する施設「カントリーエレベーター」や米が成長する過程について資料を使って説明しました。子ども達は「おいしいお米を作るために大切にしていることはなんですか?」「1日に何トン出荷されますか?」など元気いっぱい質問をしていました。

お礼の冊子が届きました!



江浦小学校5年生の生徒よりお礼として授業の感想をまとめた冊子が贈られました！冊子では「お米のひみつ新聞」「うま米新聞」「米大好き新聞」…などなど児童それぞれがお米についてイラストや文章でまとめた新聞や授業の感想がまとめられていました。江浦小学校5年生のみなさん、素敵な冊子をありがとうございました！

11/22 卑弥呼の里で創業祭
ぜんざい・つけものふるまう



女性部で運営する農産物直売所「卑弥呼の里」は第18回卑弥呼の里創業祭を開催し、朝早くから多くの買い物客で賑わいました。

創業祭では日頃からの感謝を込めて記念イベントが行われ、地元農産物を使ったお惣菜や漬物、ぜんざいの試食など地元農産物の魅力を多くの人にPRしました。

卑弥呼の里では今後も地域から愛される直売所として地域住民との交流を深め、安心安全に努めていきます。

12/13 お正月料理楽しむ
女性部専門委員会



12月13日、女性部専門委員会はまいピア高田でお正月料理講習会を開催しました。

文化協力員の黒田智代さんを講師に招き、「巻きずし」「えびの煮つけ」「チキンロール」「岩石卵」「黒豆」「甘納豆きんとん」「リンゴ寒天」の7品を調理しました。女性部員同士和気あいあいと料理を楽しんでいました。

女性部員は「どの料理もとてもおいしかったです。家庭でのおせち料理の1品に加えたい」と笑顔で話していました。

12/13 はじめてのもちつき!
青年部高田支部餅つき大会



青年部高田支部は12月13日、みやま市高田町の開保育園でもちつき大会を行いました。園児達は自分の手より大きな杵を一生懸命持ち、青年部員にサポートしてもらいながら笑顔でもちつきを楽しんでいました。園児達は、餅を丸める作業も体験し、「ふわふわするね」「気持ちいいね」と手や顔を真っ白にしながらかきたての餅を丸めていました。青年部員は「餅をつく機会が減っている中、体験できる場を提供できて嬉しく思う」と話しました。

12/24 地域とのふれあい餅つき大会
きよみず作業所餅つき大会



みやま市の障害者を対象とした社会復帰支援事業等を行っている特定非営利活動法人「きよみず作業所」で12月24日、「地域とのふれあいもちつき大会」が開催されました。

もちつき大会は、乗富組合長や松嶋盛人みやま市長らが参加し、利用者らと一緒に力いっぱいにお餅をついていました。つきたてのお餅を参加者全員で丸め、参加者同士交流を深めながら美味しいお餅を味わいました。

12/20 しめ縄&ミニ門松作り!
上内支店 地域密着活動



上内支所は12月20日、「しめ縄&ミニ門松作り」を開催し、組合員、地域住民など43人が参加しました。しめ縄作りでは西山千秋さん、境輝雄さんを講師に招き、作り方を教わりながら一生懸命に作っていました。ミニ門松作りでは、松や梅などを土台に飾り付け、かわいらしい門松が完成しました。「とても難しかったが講師の先生の指導でいいしめ縄ができた。これでよい正月を過ごせそうだ。」と参加者は笑顔で話していました。終了後、女性部による美味しい豚汁が振舞われ、参加者同士交流を深めていました。

女性部 たのしい編み物教室!
唐岬支店女性部活動



唐岬支店では月3回ほど唐岬支店女性部員を中心に地域の方9人が集まり、編み物教室を開いています。唐岬女性部員の斉藤峰光さんを講師に招いて、平成30年2月から編み物教室がスタートしました。

当初は帽子を編んで終わる予定でしたが、ストール、セーターとだんだんレベルアップしてきました!編み物を通して会話が楽しみ。コミュニケーションの場として重宝しており、すぐに時間が経ってしまいます。

12/25 五穀豊穡願う伝統行事
上楠田天満宮「大注連縄送り」



12月25日、上楠田天満宮にて大注連縄（おおしめなわ）送りが行われました。これは上楠田天満宮の祭典として五穀豊穡、無病息災、家内繁盛を祈願して、約400年前から奉納されている伝統行事です。

当日は早朝から身を清めた法被姿の氏子たちが、藤カズラを芯にした巨大な注連縄をかついで、鉦や太鼓の祭囃子とともに地区内を練り歩いた後、注連縄を上楠田天満宮に奉納しました。

12/23 本店で消防訓練
消火設備について学ぶ



12月23日、JA本店で消火訓練を行いました。本店職員が参加し、みやま市消防署員の指導の下、適切な初期消火のための消火方法を学びました。訓練では消火器の使い方、自動火災報知設備の活用についての説明を受けた後、消火器での消火訓練と屋内消火栓・ホースを使用した放水訓練に取り組み、職員同士が協力して真剣な表情で訓練を行いました。

JAでは今後も防火対策の徹底及び、防災意識の向上を図り訓練を続けていきます。

情報の提供は
JAみなみ筑後お近くの支所または総務課まで!
電話：0944-63-8802



Aコープ商品紹介

Aコープからおススメ商品をご紹介します☆

今月のおススメ商品は…

エコープ カップ麺 うどん・カレーうどん・味噌ラーメン

カップ麺各種…国産小麦の小麦粉使用。油で揚げないノンフライ麺

■通常価格 カップ麺各種 1個 98円
■販売店舗 Aコープ山川店 TEL:0944-67-1215



JA☆スマイル



瀬高グリーンセンター係
くわの なつき
桑野 夏樹(21)

【仕事内容】

購買業務

★マイブームはなんですか？

小さい頃から続けているバドミントン

★今後の目標をお願いします！

お客様から商品について聞かれたときにすぐに答えられるように一生懸命覚えて頑張ります！

★上司からひとこと

仕事とバドミントンと両立して頑張ってください！！

きれい☆女性部

簡単！おしゃれなスワッグ作り！

▶参加した女性部員



女性部の若い世代で構成する「フレッシュミズ」は12月20日、高田東部支店でクリスマススワッグ作りとクリスマスケーキ作りを楽しみました。

今回はハーブなどを束ね、赤やベージュのリボンで束ねると素敵なスワッグが完成しました。参加した女性部員は「ハーブの香りも良く、ぐっと日常がオシャレになります。」と笑顔で話しました。

見聞録

南筑後

みなみちっこ
けんぶんろく



スワッグとは??

スワッグとは、花や葉を束ねて壁に掛ける飾りのこと。ヨーロッパでは古くから空気の浄化や魔除けとして、ハーブなどを束ねたものを家に吊るしていました。壁にかけて飾るほか、立てかけたり、置いたり、いろいろな飾り方で楽しむことができます。



地域まるみえ!!

「天保古山(てんぽこ)の平家一本桜」

山川支店

平家の残党が隠れ住んだという伝説のある土地を「平家谷」と呼び、山川町もそのひとつ。春になると、この平家ゆかりの地を見守るかのよう、小高い山の上に樹齢250年といわれる幹回り2.8メートルのヤマザクラ「天保古山(てんぽこ)の平家一本桜」が力強く花を咲かせます。この一本桜のほかにも、平家谷には「天保古大桜」「平家名残桜」「青々谷城尾大桜」「上伍位軒大桜」の4本の大木があり、「平家五大山桜」と総称して親しまれています。平家五大桜は秘境にあり、普通車では行けないため、ウォーキング探訪が最適です。要川公園、佐野公民館、みやま市役所山川支所に駐車して、徒歩で行かれることをおすすめします。



☆今月号でこのコーナーは終了です。ご愛読ありがとうございました。

大地の恵み会

★「大地の恵み会」会員登録企業紹介コーナー★

「大地の恵み会」はJAみなみ筑後と関係企業の親睦と情報交換を図り、協同組合運動への理解を深めていただき、相互の事業発展に寄与することを目的に設立されました。

農薬・農業用資材からフィルム加工まで!

おん せん どう
(株)温仙堂 福岡南営業所

★企業紹介

農薬・農業資材等の販売、農業用フィルムの加工・販売。農業用施設の設計・施工・販売、肥料・土壌改良剤・種苗・梱包資材等の販売を行っております。

★JAへひとこと

わが社のモットーは安心して正しく農薬をお使いいただくことです。JA指導員とともに新農薬の試験散布を実施するなど、研修を重ねて、技術普及と適正使用を実施しています。



▲(株)温仙堂 福岡南営業所の皆さん

(株)温仙堂は長崎県諫早市の本社を中心に、九州に11の事業所がございます。九州7県それぞれの農業の特徴を知り、その土地の農業を学び、地域に根差して活動します。



☆2月の運勢☆

【全体運】旅行運に恵まれます。行くのはもちろんですが、計画を立てるのもお勧め。地域の集まりには参加して吉

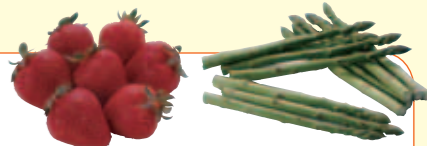
射手座 11/23~12/21 【健康運】晴れた日は散歩へ。行動的なほど◎



☆2月の運勢☆

【全体運】八つ当たりしがちなので、ご用心。イライラしたらお茶にしましょう。気持ちが落ち着き、良い考えが浮かぶはず

蠍座 10/24~11/22 【健康運】食べ過ぎに注意。栄養のバランスが大事



【みかん】「土壌改良等を行い 高品質果実生産へと繋げましょう。」



●**樹勢回復**…葉面散布により樹勢回復を図ります。最低3回を目安に温暖な日を選んで実施します。回数は多ければ多い程効果は高まります。

●**土壌管理**…収穫後、有機物や石灰資材を施用。養分吸収向上、果皮体質強化、高品質果実生産、樹勢維持、隔年結果防止を目的とします。

※施用時期:1～2月

●**せん定**…密植園は日照不足により、果実肥大や着色が悪く果実糖度も低くなり、病害虫の発生も助長します。日光が十分に当たるようにし、作業性を良くしましょう。またシートマルチ栽培園地は被覆が容易な状況にします。

近年の課題として無せん定、弱せん定で収穫時による腐敗果が多発しております。弱せん定も必要ですが、高品質果実を生産していく上では間引きせん定も大変重要になるので必ず行います。



果樹指導係 山口 亮
山川選果場 (Tel: 67-1211)

【なす】「厳寒期は樹勢維持」



●**摘芯・摘葉**…側枝は基本的に一芽で切り戻し、着果過多にならないよう注意する。懐が繁茂していると花芽の流れや病害発生に繋がるため、適度に整理しておく。PC筑陽は葉面積が特に必要な品種なので葉面積はしっかり確保しておく。

●**温度管理**…晴天日は20℃まで温度を優先し、それ以降はカーテンを開けて日光を入れる。最高温度は樹勢が強い場合は30℃程度まで上げ、弱い場合は26℃程度に抑える。曇雨天日は基本的に密閉して保温するが、気温が高い日はカーテンを開ける。最低夜温は実温で12℃を確保する。温度を急変させないように、内張りカーテンは2段階に分けて開ける。

●**施肥・灌水**…灌水する際は地温を下げないように、なるべく晴天日の昼間を狙って行う。極端に水を切ると樹勢の低下、病害の発生に繋がるため、少量でこまめに灌水する。カリ・苦土欠乏が多発する場合は葉面散布を数回実施する。

●**病害虫**…病害は定期的な予防を実施し、発病した際は早い段階で防除する。夜温が高く暖房の稼働しない場合や曇雨天でハウスを密閉した場合は病害が発生しやすいため、手で暖房を稼働させて除湿する。害虫は厳寒期の内に防除を徹底しておく。



なす指導係 林田 真輝
瀬高選果場 (Tel: 63-3175)

【果 樹】「整枝せん定の確認」

【ぶどう】

●**ハウス栽培**…萌芽から展葉期は、ハウス内が高温にならないよう換気します。デラウェアは、展葉7～8枚期以降より第1回ジベア処理。開花期は10～12℃まで下げて結実を確保します。

●**せん定の見直し**

◎**露地・トンネル栽培**…園内を見直し不要な枝を整理します。せん定枝や巻きづらは園外に出して焼却します。

◎**芽傷処理**…若木や、強樹勢樹で徒長枝を使う場合は、芽傷処理を行います。

◎**病害虫防除**…ハスモンヨトウ、灰色カビ病の発生に注意。

【イチジク】

☆せん定は2月中旬までに。せん定枝、残果、落葉等は園外に持ち出し焼却。

①せん定した切り口は癒合剤を塗布。

②若木で年内に主枝の誘引を行っていない園では樹液流動後に誘引。

●**土作り**…苦土石灰の施用。基肥の施用は、石灰施用後2週間以上あける。



●**基肥の施用**…基肥は2月上旬。
●**防寒対策**…晩霜対策として主幹部、主枝を防寒資材で被覆。

果樹指導係 石橋 暁幸
高田選果場 (Tel: 22-5453)

【キウイフルーツ】

整枝せん定は、樹液流動が始まる2月上旬までに終了する。大きな切り口には癒合剤を塗布。

●**結果母枝**…1m当り2本(中果枝で3本)を目安とし、柵面に均一に配置します。

●**切返しの程度**

◎**短果枝**…2芽を残し切り返す。

◎**中果枝**…先端より三分の一に切り返す。

◎**長果枝**…充実した部分で切り返す。

●**土壌管理**…樹勢低下園では、堆肥等の有機物を投入。排水不良園では排水溝の整備。

●**園内清掃**…せん定枝や落ち葉は、園外に持ち出し焼却。幼木については主幹部に防寒対策を行ってください。※かような病防除の徹底を行ってください。

【スモモ】

●**整枝せん定の見直し**…園内を見直し、密植園では縮間伐。主枝・亜主枝の先端は力枝を数本おきます。

●**低温遭遇時間**…今年は低温遭遇時間の進行は例年よりやや遅い傾向のため、十分な休眠を与えるためにも被覆は急がないようにします。二月中旬頃に千時間達成の見込み。

●**灌水**…被覆後は、十分な灌水を行い、湿度を保って芽の動きを揃えて過乾燥にならないように管理します。

●**追肥**…2月上旬までに施肥。

●**苗の植え付け**…2月下旬までに植付け。植付けは深植えにならないように、排水不良園では高畝にします。

●**防除**…ふくろみ病防除は、1月から2月。カイガラムシは2月中旬から下旬が防除適期。



【いちご】「草勢の維持に努めましょう!!」

●**電照・温度管理**…電照は、適切な草勢の維持と3番果房までの連続的な出蕾の促進を目的とする。常に草勢(特に心葉の展開状況)を観察し、時間を調整する。電照時間は、柔らかい心葉が伸び上がり始めたから徐々に短くする(2月中旬頃から)。3番果房の出蕾初期には、電照時間をやや長く設定し、早期出蕾を促す。温度管理が生育に最も影響を及ぼすため生育に応じた温度管理を行う。3番果房が出蕾・開花するまでは高めの温度管理とし、着果後は品質向上のため低めの温度とする。曇雨天日が連続する場合は、換気を重視し、午後は低めの温度管理を行う。

●**かん水・肥培管理**…かん水は少量多回数かん水を励行するが、天候に応じて加減(曇天日は控える)する。水分不足は、果実肥大不足や乾燥によるハダニ類の多発要因となりやすいので注意する。肥培管理は、月に窒素成分で約1kg/10aを目安に数回に分けて施用する。追肥は、2月後半で終了するが生育不良及び着果負担等で生育の悪い方は調整を行う。

●**摘果・果梗と下葉の除去・芽の整理**…果房が連続している場合は、株の状態を見て摘果を行う。収穫が終了した果梗は次の果房の早期出蕾を促進するため、早めに除去する。同時に、不要になった下葉の除去を行う。(黄化葉のみの除去を励行する)

【グリーンアスパラガス】「適切な温度管理を!!」

●**かん水**…春芽収穫時期のかん水は、晴れた日の午前中に行う。朝一や夕方の温度が低い時間帯にかん水を行なうと霜害や地温の低下に繋がるので注意する。特に、クリークの水や河川からの水を使用する場合は水温が低いため注意すること。ハウス内は常に湿度が高い状態を維持するように努め、最低でも1週間に1度はかん水を行う。

●**温度管理**…ハウスの被覆ビニルや2重カーテンを隙間の無いように密閉し、一斉に萌芽させるために温度(室温+地温)を確保する。アスパラガスの生育障害発生温度は5℃以下なので、夜温を確保し5℃より下がらないように注意する。収穫開始後は35℃を上限として温度管理を行う。温度が高すぎる場合は、換気を行う。

●**霜害対策**…外気温が氷点下になるときは、低温障害に注意が必要。(特に放射冷却が予想される際は要注意)霜が続く時は、簡易ストーブ等を入れるなどの対応を行いハウス内の温度を高める。



●**収穫作業**…若茎が27cmに伸長したら、地際部よりハサミで収穫を行う。その際折れないように注意する。(朝一の収穫は特に折れやすい。)かん水の前に収穫を行ない、若茎が折れるのを防ぐ。

いちご指導係 馬場 憲二
高田選果場 (Tel: 22-5453)

【麦】適期管理作業の実施

●**遅播対策**…追肥については、出穂期及び収穫期が遅れますので以下の通り行ってください。

小麦:播種が12月25日以降の遅播になった場合、追肥は追肥一発肥料の施用を控え、2月下旬から3月上旬にNK2号を30kg/10a施用してください。その場合、2回目の施肥は不要です。なお、「ミナミカオリ」については、遅播となった場合でも、タンパク質含有率向上のため、4月中下旬の穂揃期に硫酸を10kg/10a施用してください。

大麦:2月下旬に10a当り20 kg施用してください。(麦づくりこよみどおり)

●**排水対策**…降雨後は、田回りを行い、作溝等により排水を促し、ほ場内に水が停滞しないようにします。

●**土入れ**…雑草対策や無効分げつの抑制・倒伏軽減・表面排水の促進・肥効の安定などに効果があり、麦の生育に合わせて2～3回行います。

●**麦踏み**…分げつ促進と徒長防止効果がありますので、茎葉につゆ等が無く、土壌が乾いている2月中下旬(節間伸長開始)までに、3～5回行います。

※詳しい内容については、商品ラベル・栽培こよみを参照にしてください。



普通作指導係 武藤 優治
農畜産課 (Tel: 63-8814)



☆2月の運勢☆

【全体運】スピード感を持って動くといい方向へ。特に前半は動きが動くので即決で。長年の希望もかないそう。金運も順調

水瓶座 1/20～2/18 【健康運】外には体を温めるアイテムを携行して



☆2月の運勢☆

【全体運】やりたいこと、欲しい物が増えて困りそう。優先順位を付けてから行動開始。効率が良くなり、うまくいくはず

山羊座 12/22～1/19 【健康運】気になるところがあれば早めに受診して

あなたの免許は大丈夫??

道路運送車両法の改訂により、ロータリーやハロー等けん引タイプではない作業機を装着した状態のトラクターが、一定の条件を満たした場合、公道走行が可能になりました。

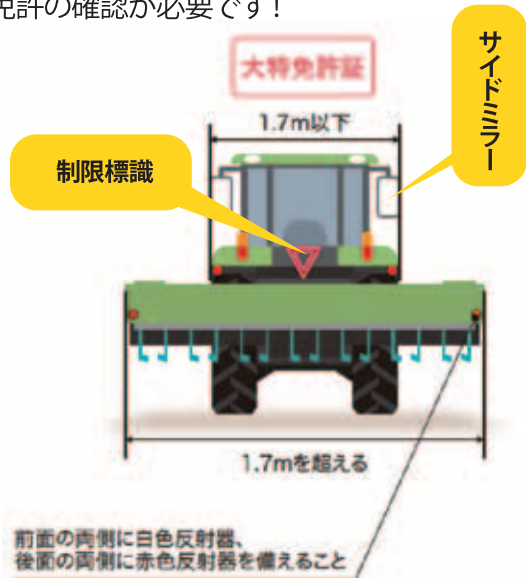
「一定の条件」…作業機の幅、灯火器類、最高速度、運転免許の確認が必要です!



ご 注 意

作業機を装着して全幅が1.7mを超える場合

- ①大型特殊自動車免許
(農耕用含む)が必要です。
- ②左右両側にサイドミラー、
制限標識、反射器が必要です。



※作業機を装着して全幅が2.5mを超える場合は道路管理者から特殊車両通行許可を得る必要があります。
 ※その他作業機付トラクターの公道走行に関する一定条件についてはご自身で確認のうえ、法令を守って走行してください。ご不明な点はJA農機センターまでお問い合わせください。

「無免許運転」にならないようご自身の運転免許証をご確認ください!!

今月の表紙紹介

今月の表紙はGREEN PEACE 300号発刊を記念して、第1号の表紙をオマージュしてみました!

今回はセロリ、なす、いちご、みかん、たけのこ、トマトが集合!管内農産物すべて大集合とはいきませんでした、JAみなみ筑後が誇れる農産物ばかりです!



◀25年前に発刊された第1号!

旬の料理



カブと鶏肉のあんかけ

〈材 料〉2人分

- 鶏モモ肉……………150g程度
- 刻んだカブの葉……………適宜
- すりおろしたユズの皮……………適宜
- カブ皮をむき半分に切る……………2個分
- 昆布だし(1)……………3カップ
- 酒……………1/4カップ
- サラダ油……………小さじ1
- 水溶き片栗粉……………小さじ1と1/2
- 塩……………適宜

〈作り方〉

- ①5cm幅に切った昆布1枚を3カップ程度の水に1晩漬けて、昆布だしを取る。
- ②フライパンにサラダ油をひき、一口大に切った鶏モモ肉を入れ、焼き色を付ける。
- ③別鍋にカブ、昆布だし、酒と塩ひとつまみを入れ中火にかける。
- ④カブが軟らかく煮えたら焼き色を付けた鶏肉を加え、ひと煮立ちさせる。水溶き片栗粉でとろみをつけ、カブの葉を入れる(味が薄いようなら塩で味を調える)。
- ⑤器に盛り付け、仕上げにすりおろしたユズの皮を散らし出来上がり。



編集発行人/南筑後農業協同組合 2020年2月1日発行
 〒835-0024 みやま市瀬高町下庄 774の1 TEL0944-63-8800(代)
 ホームページアドレス http://www.minamiky-gf-jf.or.jp